

報道資料

令和5年1月6日(金)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案（クラスター事案）の発生について （服部記念病院第4報（最終報））

服部記念病院において、これまでに入院患者 58 名、職員 24 名 計 82 名の感染が判明しました。感染状況から、入院病棟Aおよび入院病棟Bの院内感染（クラスター）が、入院病棟Cにおいて院内感染が発生したと考えられます

これを受け、当該医療機関では病棟の職員及び入院患者に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、院内感染事案は終結し、12月30日から服部記念病院はすべての病院機能を再開しています。

感染拡大の原因は、感染者の早期発見および感染防御策の徹底が不十分であったことと推定しています。

当該医療機関では改めて職員の感染防御策の徹底（手指消毒、マスク着用、PPE（個人用防護具）着用）および職員・患者への健康管理の徹底を行うなどの再発防止策を講じたところです。

1 発生場所

服部記念病院（所在地 上牧町上牧4244）

2 感染者の概要（合計 82 名）

- 経緯:入院病棟A 11月27日に1例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、56例の感染を確認
入院病棟B 12月1日に1例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、20例の感染を確認
入院病棟C 12月8日に1例の感染を確認。その濃厚接触者等の検査結果から、3例の感染を確認

・感染者内訳:入院患者 58 名、職員 24 名

20代7名、30代6名、40代7名、50代4名、60代1名、70代11名、80代28名、90代18名

	入院病棟A	入院病棟B	入院病棟C
入院患者	38名	18名	2名
看護師	13名	—	2名
看護補助	6名	1名	—
リハビリ医療技術者	—	2名	—
合計	57名	21名	4名

※第3報(12月13日)以降、入院患者4名の感染が判明しています。

3 県の対応

- ・患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示
- ・職員の日常生活を含めた感染対策の徹底を指示

4 病院の対応(1月6日0時時点)

- ・関係箇所の消毒実施
- ・入院病棟Aの新規入院を休止(11月28日~11月30日)
- ・入院病棟Bの新規入院を休止(12月1日~12月29日)
- ・入院病棟Cの新規入院を休止(12月8日~12月23日)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。